

平成 26 年度全国学力・学習状況調査 愛媛県調査結果概要（公立学校）

1 調査の概要

- 調査実施日：平成 26 年 4 月 22 日（火）
- 調査実施校：小学校 298 校（約 11,900 名）【特別支援学校小学部 2 校を含む】
中学校 136 校（約 11,700 名）【中等教育学校 3 校、特別支援学校中学部 1 校を含む】
※ 調査対象者在籍全学校実施
- 調査対象学年：小学校第 6 学年、中学校第 3 学年

2 教科に関する調査の結果

- 小学校では、国語の「知識」、算数の「知識」・「活用」が全国平均をやや下回っているが、国語の「活用」は、昨年度に引き続き全国平均を上回っている。
- 中学校では、全ての区分で全国平均を上回っており、特に、数学の「活用」は全国平均を大幅に上回っている。

〈小学校調査〉

区分	国語		算数	
	知識 (%)	活用 (%)	知識 (%)	活用 (%)
愛媛県	72.6	57.2	77.9	57.6
全国	72.9	55.5	78.1	58.2
比較 (H25)	-0.3 (+0.4)	+1.7 (+1.3)	-0.2 (+0.4)	-0.6 (+2.6)

〈中学校調査〉

区分	国語		数学	
	知識 (%)	活用 (%)	知識 (%)	活用 (%)
愛媛県	80.3	52.8	68.7	62.9
全国	79.4	51.0	67.4	59.8
比較 (H25)	+0.9 (+0.1)	+1.8 (-0.2)	+1.3 (+0.8)	+3.1 (+2.5)

※ () は、平成 25 年度の数値

【参考】平均無解答率（答えを書かなかった児童生徒の割合）

- 本県の平均無解答率を全国と比べると、平成 24 年度以降、良好な傾向が続いている。

本県の平均無解答率が全国の平均無解答率を下回った割合（+が良好）

〈小学校調査〉

年度	国語		算数	
	知識 (%)	活用 (%)	知識 (%)	活用 (%)
H24	+0.3	+0.8	+0.5	+0.8
H25	+2.7	+4.4	+0.6	+2.4
H26	+0.6	+3.2	+0.3	+1.6

〈中学校調査〉

年度	国語		数学	
	知識 (%)	活用 (%)	知識 (%)	活用 (%)
H24	+0.5	+0.4	+0.5	+0.9
H25	+0.2	+0.3	+0.5	+2.0
H26	+0.5	+0.8	+0.8	+1.9

3 質問紙調査の結果

- 小中学校とも、自分にはよいところがあると思っていたり、将来の夢や目標をもっていたりする児童生徒の割合は、全国に比べて高い。
- 小中学校とも、テレビやビデオ・DVDを平日に視聴している時間が 2 時間未満の児童生徒の割合は、全国に比べて高い。
- 家庭で学校の授業の復習をしている児童生徒の割合は、小学校では全国に比べて高くなっているが、中学校では依然として全国より低い。家庭学習の在り方が今後の検討課題である。

〈自己肯定感について〉

- 自分にはよいところがあると思っている児童生徒

	愛媛県 (%)	全 国 (%)
小学校	78.0 (78.6)	76.1 (75.7)
中学校	71.8 (70.1)	67.1 (66.4)

〈テレビ・DVD視聴について〉

- 平日に視聴する時間が 2 時間未満の児童生徒

	愛媛県 (%)	全 国 (%)
小学校	41.2 (41.2)	38.6 (37.4)
中学校	46.1 (46.5)	43.5 (44.4)

〈将来の夢や目標について〉

- 将来の夢や目標をもっている児童生徒

	愛媛県 (%)	全 国 (%)
小学校	88.2 (89.4)	86.7 (87.7)
中学校	76.1 (76.3)	71.4 (73.5)

〈家庭学習について〉

- 家庭で学校の授業の復習をしている児童生徒

	愛媛県 (%)	全 国 (%)
小学校	57.4 (55.3)	54.0 (51.4)
中学校	47.0 (43.3)	50.4 (48.6)

※ () は、平成 25 年度の数値